



JSI - S

Japanese Sensory Inventory for Snoezelen (試案2007/7)

利用者氏名： _____ 年齢： _____ 才 _____ ヶ月

性別： 女 ・ 男 記入日： _____ 年 月 日 記入者： _____

JSI-Sは、スノーズレン実践において利用者と支援者が共に活動を楽しむための情報収集/整理のためのシートです。利用者の受け取りやすい感覚と受け取り難い感覚を明らかにすることで、より快適な感覚的環境のなかで、利用者と支援者が時間を過ごすことを目指しています。

●感覚系の特徴

●スノーズレンにおける留意点

動きの感覚（前庭感覚）	
触覚	
筋肉・関節の感覚（固有受容覚）	
聴覚	
視覚	
嗅覚・味覚	

JSI-S Japanese Sensory Inventory for Snoezelen

URL <http://www.atsushi.info/jsi>

監修 姫路獨協大学 太田篤志

No.	動きの感覚（前庭感覚）	
好むこと	1	大きく身体全体を揺らされることを好む。（ハンモック、タオルブランコなど）
	2	座位などの姿勢で上半身を揺らされることを好む。（歌遊びなどの場面で）
	3	すこし加速をつけて車椅子（もしくは遊具）を走らせると喜ぶ。
	4	回転するような遊びを好む。（遊具に乗ったり、援助者に抱きかかえられた状態で）
	5	たえず歩き回っている。（徘徊など）
	6	自分で体を揺らす癖がある。（ロッキングなど）
	7	自分でくるくる回る癖がある。
	8	自分で飛び跳ねる癖がある。
嫌なこと	1	体位変換や抱きかかえられ体が動かされることを嫌う。（寝返りやトランスファーなど）
	2	座位の状態から、急に頭部が後方へ倒れたとき、過度に驚く。
	3	体を揺らされると筋緊張が高まる。
	4	入浴の際、風呂の中に入ることを怖がる。
	5	不安定な場所を嫌がる。（ウォーターベット、訓練用ボールに乗ることなど）

	●活動性を高める刺激（^~^）	●沈静のための刺激（-.-）	●嫌悪刺激（>_<）
●具体的内容			
●含まれる要素 刺激の強弱 受動的・能動的 スピード 刺激の質 水平・垂直 回転・直線 一方向・反復 変動・安定			

●コメント（感覚刺激とどのように関わっているのか、その他の情報やこれまでの経験など）

No.	触覚
好むこと 1	体をやさしく撫でられたり、抱かれたりすることが好きである。
2	くすぐられることが非常に好きである。
3	入浴やシャワーなどを好む。
4	人を触ることが好きである。
5	身近にある物を、なんでも触ってまわる。
6	身近にある物を口に入れていることある。(飲み込まない)
7	粘土、水、泥、砂などの感触を好む。
8	特定の感触の物(毛布、タオル、ぬいぐるみ等)を持ち歩いている。
9	指しゃぶり・衣類しゃぶりの癖がある。
10	つば遊びを好む。
11	便コネがある。
嫌なこと 1	体に触られても気がつかない。
2	くすぐられても、平気な顔をしている。
3	体に触られることに非常に敏感である。(特に顔・手・髪など)
4	抱かれたり、手を握られたりすることを嫌う。
5	手や足が少しでも汚れることを嫌がる
6	そばに人が近づくと、ずっと逃げる。
7	特定の感触の物(タオル・毛布・ムース・糊・泥・水など)を嫌がる。
8	特定の感触のする衣類を嫌がる。
9	洗顔や歯磨き、入浴やシャワーなどを嫌がる。
10	特定の触感の食物が嫌いである。(ベタベタ、パサパサ等)

	●活動性を高める刺激 (^~^)	●沈静のための刺激 (-.-)	●嫌悪刺激 (>_<)
●具体的内容			
●含まれる要素 刺激の場所 刺激の強弱 受動的・能動的 刺激の質 ざらざら・やわらか つるつる・もこもこ ちくちく・ぐにゃぐ にゃ べたべた・ふわふわ さらさら・ねばねば ぬるぬる 熱い・冷たい			

●コメント(感覚刺激とどのように関わっているのか、その他の情報やこれまでの経験など)

No.	筋肉・関節の感覚（固有受容覚）	
好むこと 1		思っきり倒したり叩くような、物との乱暴な関わりを好む。
2		身近にあるものを手に取り投げることもある。
3		自分の体をつねったり叩いたり、噛むことがある。（自傷行為）
4		固い食物や弾力のある食物が好きである。
5		食べ物以外の物を口に入れ、噛んでいることがある。（爪、衣類、石、ゴミ屑など）
6		足で床を強く踏みならすことがある。
7		他者に強く握りしめられ圧迫されることや、他者を強く握りしめることが好きである。
8		手をひらひらと振る、物を振り続けるなどの癖がある。（常同行動）
9		手や足を奇異な姿勢に保つ癖がある。
10		振動するものを好む。（バイブレーター、マッサージ器、楽器など）

	●活動性を高める刺激（^~^）	●沈静のための刺激（-.-）	●嫌悪刺激（>_<）
●具体的内容			
●含まれる要素 刺激の場所 全身・部分 刺激の強弱 受動的・能動的 刺激の質 圧迫・振動 持続的・間欠的			

●コメント（感覚刺激とどのように関わっているのか、その他の情報やこれまでの経験など）

No.	聴覚
好むこと 1	好きな音がある。 例えは：
2	好きな音楽がある。 例えは：
3	他者の声掛けに対して笑顔を見せる。
4	手を打ち合わしたり、物を叩き音をだすような癖がある。
5	いろいろな音やメロディーを発声することがある。
嫌なこと 1	特定の音に過敏である。 例えは：
2	とても嫌いな音がある。 例えは：
3	突然の大きな音が苦手である。
4	にぎやかな場所、騒々しい場所が嫌いである。
5	自分の耳を手で覆う癖がある。

	●活動性を高める刺激 (^^)	●沈静のための刺激 (-.-)	●嫌悪刺激 (>_<)
●具体的内容			
●含まれる要素 刺激の強弱 受動的・能動的 刺激の質 音楽のジャンル メロディ リズム 音の高低 変化の程度 etc			

●コメント（感覚刺激とどのように関わっているのか、その他の情報やこれまでの経験など）

No.	視覚	
好むこと	1	スヌーズレン機器などの光刺激をじっと見つめる。
	2	物が見えると、すぐに反応する。（注目する、近づく、すぐに手をだすなど）
	3	くるくる回っている物を見ることを好む。（自分で物を回して見ている場合も含む）
	4	目の前で手をひらひらと振ったり、物をひらひらさせて眺めることを好む。
	5	絵本、雑誌などを眺めている。
嫌なこと	1	ライトなどの光の刺激に気がつかない。
	2	スヌーズレン機器などの光刺激に興味がない。
	3	明るいライトなど強い光が苦手である。（カメラのフラッシュなど）
	4	明るいところよりも暗いところを好む
	5	動いているものを目で追うことができない。

	●活動性を高める刺激（^~^）	●沈静のための刺激（-.-）	●嫌悪刺激（>_<）
●具体的内容			
●含まれる要素 刺激の強弱 受動的・能動的 刺激の質 明るさ コントラスト 色合い 動き 物と目の距離 抽象の程度 感覚-知覚-認知 etc			

●コメント（その他の情報やこれまでの経験など）

No.		嗅覚・味覚
好むこと	1	好きな匂いがある。 例えは：
	2	好きな味がある。 例えは：
	3	匂いや味の違いに敏感である。
	4	身の回りの物の匂いを嗅ぐ癖がある。
	5	つば遊びの癖がある。
嫌なこと	1	ある種の臭いをとくに嫌う。 例えは：
	2	ある種の味をとくに嫌う。 例えは：
	3	好き嫌い（偏食）が激しい。 例えは：

	●活動性を高める刺激（^~^）	●沈静のための刺激（-.-）	●嫌悪刺激（>_<）
●具体的内容			
●含まれる要素 刺激の強弱 受動的・能動的 刺激の質 甘い 辛い 苦い 酸っぱい etc.			

●コメント（感覚刺激とどのように関わっているのか、その他の情報やこれまでの経験など）